

## 平成23年に実施したウメ輪紋ウイルスの病気の発生に係る調査結果について

### I. これまでの経緯

- 1 平成21年4月、東京都青梅市のウメでウメ輪紋ウイルス (*plum pox virus* (PPV)) による病気 (ウメ輪紋病) の発生を確認した。
- 2 農林水産省では、同年4月から11月までの間、PPV の発生状況を確認するため、各都道府県と協力し、全国での発生状況調査及び発生範囲を特定するための調査を実施した。その結果、東京都では、青梅市の他、あきる野市、八王子市、奥多摩町及び日の出町のウメなどに感染を確認した。
- 3 平成22年2月20日、農林水産省は、PPV のまん延防止及び早期根絶を図るため、PPV の発生を確認した地域を植物防疫法 (昭和25年法律第151号) に基づく緊急防除の防除区域に指定し、PPV の宿主植物の移動規制及び感染植物等の処分などの防除を開始した。
- 4 平成23年2月10日、農林水産省は、平成22年に実施した調査の結果を踏まえ、PPV のまん延リスクが高いと判断した羽村市等の一部地域を防除区域に追加した。
- 5 農林水産省では、平成23年においてもこれまでと同様、①全国での発生状況調査 (広域調査) 及び②防除区域とその周辺地域での発生状況調査 (防除区域等調査) を実施した。

### II. 広域調査

緊急防除の防除区域以外の地域における PPV の発生状況等を把握するとともに、ウメ輪紋病のまん延を防止するため、全国47都道府県の生産園地や公園にある植物について、PPV の感染の有無について調査した。

#### 1 調査対象植物

ウメ、モモ、スモモ、セイヨウスモモ、ネクタリン、アンズ、オウトウその他の *Prunus* 属の植物

#### 2 調査時期

平成23年2月～9月

#### 3 調査対象園地

##### (1) 全国調査

防除区域等調査の対象地域を除く全国の主な生産園地や観光園地など。

##### (2) 発生監視調査

平成21及び22年の全国調査により感染植物を確認した6都府県9園地及びこれらの園地で確認された感染植物から半径1km以内にある生産園地、公園、民家など。

##### (3) 追跡調査

過去に防除区域又は感染が確認された園地から移動した調査対象植物の移動先。

#### 4 調査及び検定方法

- (1) 農林水産省植物防疫所の植物防疫官及び都道府県の職員が、目視により葉の病徴の有無を調査した。
- (2) 病徴が見られた植物（全国調査の場合は、病徴が見られなかった場合でも各調査区域ごとに5樹を無作為に選定）について、1植物当たり5枚の葉を採取した。
- (3) 採取した葉は、植物防疫所がイムノクロマト法で検定し、陽性又は疑陽性となったものはLAMP法で確認検定を実施した。

#### 5 調査結果（表1、2）

##### (1) 全国調査

全国47都道府県の主要な生産園地、観光園地等で調査を実施した結果、茨城県古河市の公園のウメ18本で感染を確認した。更に、この地域でのPPVの発生範囲を特定するため、確認された感染植物から半径1km以内にある園地について調査を実施した結果、公園の感染植物から約800m離れた民家の庭のウメ1本で感染を確認した。

なお、確認された感染植物については、本年3月までに処分（抜根・焼却）することとしている。

##### (2) 発生監視調査

平成21及び22年の全国調査で感染が確認された6都府県9園地及びこれらの園地で確認された感染植物から半径1km以内にある園地等で調査を実施した。調査の結果、東京都足立区、茨城県水戸市、滋賀県長浜市、大阪府吹田市並びに奈良県奈良市及び桜井市の計6園地のウメ60本で感染を確認した。また、これらの園地以外に、感染が確認された桜井市の園地から約50mの民家の庭のウメ1本で感染を確認した。

これらの感染植物については、既に処分済み又は本年3月までに処分することとしている。

##### (3) 追跡調査

過去に防除区域又は感染が確認された園地から移動した植物を追跡するための調査及び感染植物の感染経路を特定するための調査を実施した。調査を実施した20ヶ所中11ヶ所については感染植物はなかった。

表1. ウメ輪紋ウイルスの広域調査の結果(緊急防除区域以外：都道府県別)

番号	都道府県	調査地域数	調査区域数	面積 (ha)	植栽樹数	調査樹数	検定樹数	仏ノクモト陽性樹数	LAMP陽性樹数	感染が確認された樹数
1	北海道	9	28	35	9,597	1,325	140	0	-	0
2	青森県	5	30	13	1,926	1,132	150	0	-	0
3	岩手県	14	28	10	2,380	1,091	140	0	-	0
4	宮城県	10	21	6	1,778	816	105	0	-	0
5	秋田県	9	50	21	4,543	1,389	250	0	-	0
6	山形県	12	42	13	2,422	1,855	210	3	0	0
7	福島県	13	50	14	3,361	1,980	250	2	0	0
8	茨城県	8	35	30.8	10,236	8,951	270	24	22	22
9	栃木県	15	30	15	6,354	1,167	150	0	-	0
10	群馬県	10	30	13	2,539	1,011	150	0	-	0
11	埼玉県	32	49	9	5,009	4,453	233	0	-	0
12	千葉県	20	28	2	1,061	817	139	0	-	0
13	東京都	26	31	11.8	2,016	1,969	151	1	1	1
14	神奈川県	10	35	4.2	3,686	3,364	155	0	-	0
15	新潟県	11	30	7	1,604	1,017	150	0	-	0
16	富山県	11	33	8	1,941	1,443	165	0	-	0
17	石川県	12	34	4	1,208	912	170	0	-	0
18	福井県	11	29	2	1,684	682	127	0	-	0
19	山梨県	8	35	39	8,037	2,087	182	0	-	0
20	長野県	16	31	9	2,107	1,347	191	0	-	0
21	岐阜県	9	15	13	6,716	691	104	0	-	0
22	静岡県	14	50	23	4,180	1,418	273	0	-	0
23	愛知県	19	42	2,048	7,392	2,889	306	0	-	0
24	三重県	11	30	55	15,397	1,227	151	0	-	0
25	滋賀県	15	110	11	4,096	4,096	635	52	4	4
26	京都府	17	33	9	3,092	1,356	166	17	0	0
27	大阪府	12	125	2	1,816	1,816	661	65	37	37
28	兵庫県	2	30	9	2,300	2,300	153	5	0	0
29	奈良県	47	350	23	3,726	2,501	771	43	16	16
30	和歌山県	54	58	130	26,768	3,096	421	35	0	0
31	鳥取県	14	34	7	2,191	1,186	171	5	0	0
32	島根県	16	25	3	1,347	1,347	125	21	0	0
33	岡山県	21	30	13	3,775	972	150	60	0	0
34	広島県	16	16	1	370	347	80	5	0	0
35	山口県	27	31	6	3,613	1,098	155	21	0	0
36	徳島県	40	40	11	3,462	1,567	201	5	0	0
37	香川県	23	28	2	990	688	140	3	0	0
38	愛媛県	21	30	5	1,709	985	150	7	0	0
39	高知県	18	31	9	2,343	1,292	155	11	0	0
40	福岡県	18	34	11	4,066	1,484	183	0	-	0
41	佐賀県	7	30	6	1,730	1,056	150	0	-	0
42	長崎県	12	30	3	1,828	1,002	149	0	-	0
43	熊本県	11	44	16	7,300	1,658	220	0	-	0
44	大分県	14	50	12	5,758	2,053	258	0	-	0
45	宮崎県	12	35	9	2,683	1,583	175	0	-	0
46	鹿児島県	22	113	18	4,178	2,976	173	0	-	0
47	沖縄県	6	25	3	760	760	120	0	-	0
合計		760	2,148	2,725	197,075	82,252	9,874	385	80	80

※ LAMP陽性樹数の欄の「-」は検定を実施しなかったことを示す。

※ 調査地域数：ウメ・モモ・スモモ等の主要な産地の数

調査区域数：調査地域内に設定した調査の単位(連続した園地)の数。1都道府県当たりの調査区域数は30～50程度とした。

植栽樹数：1調査区域内の宿主植物の総数。

表2. ウメ輪紋ウイルスの広域調査の結果（緊急防除区域以外：植物別）

種類	調査都道府県数	調査地域数	調査区域数	面積 (ha)	植栽樹数	調査樹数	検定樹数	イムノクロマト陽性樹数	LAMP陽性樹数	感染が確認された樹数
ウメ	48	553	1,418	2,526	143,793	53,179	6,508	229	80	80
モモ	47	257	465	114	32,274	17,485	2,017	130	0	0
スモモ	35	112	205	33	7,953	5,633	759	11	0	0
アンズ	9	19	23	7	754	419	35	0	-	0
セイヨウスモモ	8	17	25	9	2,734	1,020	101	11	0	0
ユスラウメ	4	4	5	0	15	15	0	0	-	0
ネクタリン	4	4	4	2	178	89	15	0	-	0
アーモンド	2	2	2	0	21	21	3	0	-	0
サクラ亜属	17	56	97	37	9,344	4,382	436	4	-	0
種不明サクラ属	1	1	1	0	9	9	0	0	-	0

※ スモモには、スモモの他プラムを含む。

※ セイヨウスモモには、セイヨウスモモの他プルーンを含む。

※ サクラ亜属には、オウトウ、サクラ、サクランボを含む。

※ LAMP陽性樹数の欄の「-」は検定を実施しなかったことを示す。

※ 面積及び植栽樹数については、1つの調査区域に複数の種類の宿主植物が混植され、かつ、合計値のみが報告されている場合には、調査実施者から聞き取った種類毎の植栽樹数のおおよその割合に基づき、合計値をそれぞれ按分した。

※ 都道府県数、調査地域数、調査区域数における合計については、上記の按分を行った場合、重複してカウントしている。

### III. 防除区域等調査

PPV の根絶を図るため、防除区域（東京都青梅市・日の出町の全域、あきる野市・八王子市・羽村市、奥多摩町の一部地域）とその周辺（福生市、飯能市、入間市、檜原村）の生産園地、民家などの植物を調査し、PPV の感染植物の特定を行った。

#### 1 調査対象植物

ウメ、モモ、スモモ、セイヨウスモモ、ネクタリン、アンズ、オウトウその他の *Prunus* 属の植物。

#### 2 調査時期

平成23年5月～9月

#### 3 調査対象園地

植物防疫法に基づく緊急防除の防除区域及びその周辺の生産園地、民家、公園など。

#### 4 調査及び検定方法

##### (1) 生産園地

##### ① 500mグリッド調査

##### ア 調査範囲

東京都7市町の全域（ただし、②の地域を除く）を南北500m、東西500mごとのマス目で分画（500mグリッド）し、立ち入りができない又は宿主植物がない山野を除いたグリッドを調査対象とした。

##### イ 調査方法

(ア) 500mグリッド内に存在する対象植物が植栽された園地（農業普及員等からの疑似症状、類似症状の有無に係る情報及びこれまでの調査を基に原則として1カ所を選定）について、PPV の病徴の有無を目視により調査した。

(イ) 対象植物に疑似症状又は類似症状が認められた場合は、症状を有する葉を採取した。疑似症状もしくは類似症状を示す樹が認められない場合には、試料採取しなかった。

(ウ) 採取した葉は、植物防疫所がイムノクロマト法で検定し、陽性又は疑陽性となったものはLAMP法で確認検定を実施した。

## ② 感染植物の周囲1km調査

### ア 調査範囲

これまでの調査で感染植物を確認した地点から半径1km以内にある園地を対象とした。

### イ 調査方法

(ア) 調査範囲内の対象植物について、PPVの病徴の有無を目視により調査した。

(イ) 対象植物に疑似症状又は類似症状が認められた場合は、症状を有する葉を採取した。疑似症状もしくは類似症状を示す樹が認められない場合には、試料採取しなかった。

(ウ) 採取した葉は、植物防疫所がイムノクロマト法で検定し、陽性又は疑陽性となったものはLAMP法で確認検定を実施した。

## (2) 公園、学校、河川敷、街路樹、寺社・霊園等

### ① 調査範囲

これまでの調査で感染植物を確認した地点から半径1km以内にある園地を対象とした。

### ② 調査方法

(1)、②、イと同じ。

## (3) 民家

### ① 調査範囲

青梅市全域及び奥多摩町、福生市の感染植物から半径1km以内にある園地を対象とした。

### ② 調査方法（奥多摩町及び福生市については(1)、②、イと同じ。）

ア 東京都が委託した民間業者が、調査範囲内の対象植物について、病徴の有無にかかわらず、すべての植物について、1植物当たり5枚の葉を採取した。

イ 植物防疫所が業者から送付された葉の試料の病徴を確認し、ウメについては疑似症状及び類似症状がある場合に、ウメ以外の植物については全ての試料についてイムノクロマト法で検定し、陽性及び疑陽性となったものはLAMP法で確認検定を実施した。

## (4) 調査結果

調査結果を表3～12にとりまとめた。

### ① 青梅市における調査結果

青梅市新町、藤橋、今井、黒沢、吹上、大門、塩船、木野下、今寺、河辺町、駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町、成木、東青梅、師岡町、勝沼、西分町、天ヶ瀬町、日向和田、沢井、御岳本町、御岳、二俣尾、畑中、和田町、柚木町、梅郷地区(字単位)の計29地区において、感染植物を確認した。

各樹種ごとの調査内訳は、表3のとおり。

表3-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	700 (7)	13,092	1,565	1,443	1,439	1,439
モモ	9 (44)	156	1	0	-	0
スモモ	6 (28)	61	4	2	2	2
アンズ	1 (5)	33	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (4)	5	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (4)	5	0	-	-	0
種不明サクラ属	0 (1)	2	0	-	-	0
合計	716	13,354	1,570	1,445	1,441	1,441

※調査園地数: 1つの調査園地に複数種の宿主植物が混植されていた場合、最も植栽樹数が多い種類に1として計上し、他の少数種については外数として()内に計上した。(他も同様)

表3-2. 公園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	54 (4)	2,065	209	88	87	87
モモ	3 (4)	11	0	-	-	0
スモモ	2 (1)	4	0	-	-	0
アンズ	1 (1)	2	0	-	-	0
サクラ亜属	37 (4)	180	0	-	-	0
種不明サクラ属	0 (2)	5	0	-	-	0
合計	97	2,267	209	88	87	87

表3-3. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	53 (0)	505	90	48	47	47
モモ	0 (8)	26	2	1	0	0
スモモ	0 (1)	3	0	-	-	0
アンズ	0 (5)	31	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (3)	4	1	0	-	0
ユスラウメ	2 (1)	10	1	0	-	0
サクラ亜属	2 (0)	2	0	-	-	0
種不明サクラ属	0 (1)	6	0	-	-	0
合計	57	587	94	49	47	47

表3-4. 河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	99 (3)	322	57	23	15	15
モモ	20 (8)	51	0	-	-	0
スモモ	3 (2)	7	0	-	-	0
アンズ	1 (1)	2	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
種不明サクラ属	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	123	384	57	23	15	15

表3-5. 街路樹

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	12 (0)	207	50	48	48	48
モモ	1 (0)	3	0	-	-	0
合計	13	210	50	48	48	48

表 3-6. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	8,467 (328)	22,539	8,320	1,441	1,333	1,333
モモ	892 (1613)	4,213	4,175	143	10	10
スモモ	96 (326)	597	593	65	2	2
アンズ	81 (302)	411	400	26	7	7
セイヨウスモモ	18 (57)	93	93	10	1	1
ユスラウメ	50 (173)	259	254	28	19	19
ネクタリン	2 (10)	12	12	3	0	0
アーモンド	1 (6)	8	8	0	-	0
ベニバスマモモ	0 (1)	1	1	0	-	0
サクラ亜属	98 (187)	396	389	51	0	0
種不明サクラ属	12 (25)	50	46	4	0	0
合計	9,717	28,579	14,291	1,771	1,372	1,372

表 3-7. 寺社

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	94 (2)	637	55	31	29	29
モモ	3 (17)	54	4	0	-	0
スモモ	0 (1)	2	0	-	-	0
合計	97	693	59	31	29	29

表 3-8. 霊園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	6 (0)	127	11	6	0	0
モモ	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	6	128	11	6	0	0

表 3-9. その他

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	62 (2)	263	11	7	7	7
モモ	2 (10)	35	2	0	-	0
スモモ	0 (1)	2	0	-	-	0
アンズ	1 (1)	45	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	65	346	13	7	7	7

※「その他」には、私有地、社有地、公有地等を含む。(他市町も同様)

② あきる野市（檜原村含む。）における調査結果

あきる野市雨間、草花、三内、菅生、瀬戸岡、二宮、原小宮、平沢、乙津地区(字単位)の計9地区において、感染植物を確認した。

各樹種ごとの調査内訳は、表4のとおり。

表４－１．生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	160 (4)	1,549	30	9	9	9
モモ	9 (21)	79	0	-	-	0
スモモ	3 (16)	35	0	-	-	0
アンズ	1 (1)	2	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (2)	3	0	-	-	0
アーモンド	0 (2)	2	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	173	1,672	30	9	9	9

表４－２．公園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	15 (5)	294	18	16	16	16
モモ	9 (2)	35	1	0	-	0
アンズ	0 (1)	2	0	-	-	0
種不明サクラ属	3 (0)	6	0	-	-	0
合計	27	337	19	16	16	16

表４－３．学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	23 (2)	136	16	15	15	15
モモ	2 (7)	16	0	-	-	0
スモモ	1 (2)	4	0	-	-	0
アンズ	2 (4)	22	1	1	1	1
ユスラウメ	0 (1)	3	0	-	-	0
サクラ亜属	1 (2)	3	0	-	-	0
合計	29	184	17	16	16	16

表４－４．河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	48 (6)	141	5	1	0	0
モモ	18 (6)	48	1	0	-	0
スモモ	1 (1)	5	0	-	-	0
アンズ	1 (0)	1	0	-	-	0
種不明サクラ属	1 (0)	3	0	-	-	0
合計	69	198	6	1	0	0

表４－５．街路樹

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	1 (0)	2	0	-	-	0
合計	1	2	0	0	0	0

表4-6. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	イムノクロマト 検定樹数	イムノクロマト 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	66 (4)	188	7	3	3	3
モモ	16 (12)	40	0	-	-	0
アンズ	0 (3)	3	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (1)	1	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	82	234	7	3	3	3

表4-7. 寺社

種類	調査園地数	調査樹数	イムノクロマト 検定樹数	イムノクロマト 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	4 (0)	16	0	-	-	0
モモ	0 (1)	4	0	-	-	0
アンズ	0 (1)	2	0	-	-	0
合計	4	22	0	0	0	0

表4-8. その他

種類	調査園地数	調査樹数	イムノクロマト 検定樹数	イムノクロマト 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	2 (0)	12	0	-	-	0
合計	2	12	0	0	0	0

③ 八王子市における調査結果

感染植物はなかった。

各樹種ごとの調査内訳は、表5のとおり。

表5-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	イムノクロマト 検定樹数	イムノクロマト 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	212 (4)	3,417	25	0	-	0
モモ	7 (24)	269	1	0	-	0
スモモ	1 (13)	29	1	0	-	0
アンズ	0 (4)	4	0	-	-	0
セイヨウスモモ	1 (4)	44	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (1)	1	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (1)	2	0	-	-	0
種不明サクラ属	1 (1)	3	0	-	-	0
合計	222	3,769	27	0	0	0

表5-2. 公園

種類	調査園地数	調査樹数	イムノクロマト 検定樹数	イムノクロマト 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	10 (0)	55	1	0	-	0
スモモ	0 (1)	2	0	-	-	0
アンズ	0 (1)	6	0	-	-	0
合計	10	63	1	0	0	0

表5-3. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	11 (2)	90	1	0	-	0
モモ	1 (3)	10	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
アンズ	1 (5)	13	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (2)	2	1	0	-	0
合計	13	116	2	0	0	0

表5-4. 河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	32 (1)	137	6	0	-	0
モモ	9 (6)	18	0	-	-	0
合計	41	155	6	0	0	0

④ 日の出町における調査結果

日の出町大久野、平井地区（字単位）の計2地区において、感染植物を確認した。  
各樹種ごとの調査内訳は、表6のとおり。

表6-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	39 (1)	558	26	10	10	10
モモ	4 (5)	17	0	-	-	0
スモモ	0 (4)	5	0	-	-	0
合計	43	580	26	10	10	10

表6-2. 公園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	2 (0)	4	0	-	-	0
モモ	1 (1)	2	1	0	-	0
種不明サクラ属	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	3	7	1	0	0	0

表6-3. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	8 (2)	42	2	1	1	1
モモ	2 (1)	10	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
アンズ	1 (1)	8	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (2)	2	0	-	-	0
合計	11	63	2	1	1	1

表6-4. 河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	59 (1)	195	2	1	1	1
モモ	8 (1)	32	0	-	-	0
アンズ	1 (2)	7	0	-	-	0
ユスラウメ	1 (0)	1	0	-	-	0
種不明サクラ属	1 (3)	7	0	-	-	0
合計	70	242	2	1	1	1

⑤ 奥多摩町における調査結果

奥多摩町海澤、梅澤、大丹波、川井、小丹波、地区(字単位)の計5地区において、感染植物を確認した。

各樹種ごとの調査内訳は、表7のとおり。

表7-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	232 (7)	1,055	13	7	7	7
モモ	11 (25)	55	0	-	-	0
スモモ	6 (12)	42	1	0	-	0
セイヨウスモモ	1 (3)	10	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (1)	1	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (1)	2	0	-	-	0
種不明サクラ属	0 (3)	4	0	-	-	0
合計	250	1,169	14	7	7	7

表7-2. 公園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	2 (0)	5	0	-	-	0
モモ	2 (0)	84	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	4	90	0	0	0	0

表7-3. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	4 (0)	35	1	0	-	0
モモ	0 (2)	5	0	-	-	0
合計	4	40	1	0	0	0

表7-4. 河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	10 (1)	12	0	-	-	0
モモ	5 (1)	39	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	15	52	0	0	0	0

表7-5. 街路樹

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	3 (0)	19	0	-	-	0
モモ	1 (0)	10	0	-	-	0
合計	4	29	0	0	0	0

表7-6. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	205 (11)	430	3	1	1	1
モモ	58 (38)	157	0	-	-	0
スモモ	3 (1)	6	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (1)	1	0	-	-	0
サクラ亜属	0 (1)	1	0	-	-	0
種不明サクラ属	1 (0)	2	0	-	-	0
合計	267	597	3	1	1	1

表7-7. 寺社

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	9 (0)	27	0	-	-	0
モモ	0 (2)	3	0	-	-	0
種不明サクラ属	1 (0)	1	0	-	-	0
合計	10	31	0	0	0	0

表7-8. 霊園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	24 (0)	42	2	0	-	0
モモ	4 (3)	13	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
アンズ	1 (0)	1	0	-	-	0
合計	29	57	2	0	0	0

表7-9. その他

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	14 (3)	87	1	0	-	0
モモ	8 (1)	40	0	-	-	0
合計	22	127	1	0	0	0

⑥ 羽村市における調査結果

羽村市小作台、羽加美地区(字単位)の計2地区において、感染植物を確認した。  
各樹種ごとの調査内訳は、表8以下のとおり。

表8-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	4 (0)	67	27	22	21	21
モモ	0 (1)	7	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
アンズ	0 (1)	1	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (1)	3	0	-	-	0
合計	4	79	27	22	21	21

表 8-2. 公園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	17 (0)	60	7	0	-	0
モモ	2 (1)	4	0	-	-	0
アンズ	1 (0)	1	0	-	-	0
合計	20	65	7	0	0	0

表 8-3. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	11 (1)	41	0	-	-	0
モモ	1 (1)	8	0	-	-	0
スモモ	0 (2)	3	0	-	-	0
アンズ	1 (0)	1	0	-	-	0
セイヨウスモモ	1 (0)	1	0	-	-	0
ユスラウメ	0 (4)	9	0	-	-	0
アーモンド	1 (0)	1	0	-	-	0
サクラ亜属	2 (3)	5	0	-	-	0
合計	17	69	0	-	0	0

表 8-4. 河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	6 (0)	11	2	1	1	1
モモ	1 (0)	1	0	-	-	0
スモモ	1 (0)	5	0	-	-	0
アンズ	0 (1)	1	0	-	-	0
サクラ亜属	1 (0)	6	0	-	-	0
種不明サクラ属	0 (0)	0	0	-	-	0
合計	9	24	2	1	1	1

表 8-5. 街路樹

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
モモ	1 (0)	280	1	0	-	0
合計	1	280	1	0	0	0

表 8-6. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	9 (0)	31	2	2	2	2
スモモ	0 (3)	3	1	0	-	0
アンズ	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	9	35	3	2	2	2

⑦ 福生市における調査

福生地区（字単位）の1地区において、感染植物を確認した。  
各樹種ごとの調査内訳は、表9のとおり。

表 9-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	64 (1)	276	4	2	0	0
モモ	4 (7)	14	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	1	0	-	-	0
アンズ	0 (1)	1	0	-	-	0
セイヨウスモモ	0 (2)	3	0	-	-	0
種不明サクランボ	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	68	296	4	2	0	0

表 9-2. 公園

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	8 (0)	20	0	-	-	0
モモ	1 (1)	2	0	-	-	0
種不明サクランボ	1 (0)	3	0	-	-	0
合計	10	25	0	0	0	0

表 9-3. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	1 (0)	1	0	-	-	0
合計	1	1	0	0	0	0

表 9-4. 河川敷

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	2 (0)	2	0	-	-	0
合計	2	2	0	0	0	0

表 9-5. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	341 (5)	590	6	5	4	4
モモ	37 (39)	95	1	0	-	0
スモモ	6 (2)	13	0	-	-	0
アンズ	5 (8)	13	1	0	0	0
セイヨウスモモ	1 (0)	1	0	-	-	0
ユスラウメ	1 (2)	3	0	-	-	0
アーモンド	1 (1)	3	0	-	-	0
合計	392	718	8	5	4	4

表 9-6. 寺社

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｧﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	6 (0)	78	7	4	4	4
モモ	0 (2)	4	0	-	-	0
スモモ	0 (1)	2	0	-	-	0
合計	6	84	7	4	4	4

表 9-7. その他

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	10 (0)	28	0	-	-	0
モモ	1 (1)	3	0	-	-	0
合計	11	31	0	0	0	0

⑧ 飯能市における調査結果

感染植物はなかった。

各樹種ごとの調査内訳は、表 10 のとおり。

表 10-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	134 (5)	1,013	1	0	-	0
モモ	13 (20)	140	1	0	-	0
スモモ	6 (14)	47	0	-	-	0
サクラ亜属	1 (0)	8	0	-	-	0
合計	154	1,208	2	0	0	0

表 10-2. 学校

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	1 (0)	1	0	-	-	0
合計	1	1	0	0	0	0

表 10-3. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	269 (5)	443	0	-	-	0
モモ	25 (29)	75	1	0	-	0
スモモ	3 (9)	14	0	-	-	0
アンズ	1 (1)	2	0	-	-	0
ユスラウメ	1 (0)	2	0	-	-	0
合計	299	536	1	0	0	0

表 10-4. 寺社

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	4 (0)	7	0	-	-	0
モモ	0 (1)	1	0	-	-	0
合計	4	8	0	0	0	0

表 10-5. その他

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 検定樹数	ｲﾝﾌﾙｳﾞｪﾝｽ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	53 (5)	251	0	-	-	0
モモ	9 (13)	42	0	-	-	0
スモモ	1 (3)	5	0	-	-	0
セイヨウスモモ	1 (4)	11	0	-	-	0
合計	64	309	0	0	0	0

⑨ 入間市における調査結果

感染植物はなかった。

各樹種ごとの内訳は、表 11 のとおり。

表 11-1. 生産園地

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝｸﾞﾙｯﾄ 検定樹数	ｲﾝｸﾞﾙｯﾄ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	27 (4)	396	2	0	-	0
モモ	5 (4)	65	0	-	-	0
スモモ	7 (6)	33	0	-	-	0
アンズ	0 (1)	3	0	-	-	0
セイヨウスモモ	2 (2)	13	0	-	-	0
合計	41	510	2	0	0	0

表 11-2. 民家

種類	調査園地数	調査樹数	ｲﾝｸﾞﾙｯﾄ 検定樹数	ｲﾝｸﾞﾙｯﾄ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認さ れた樹数
ウメ	180 (5)	359	1	-	-	0
モモ	11 (23)	52	0	-	-	0
スモモ	17 (18)	38	1	-	-	0
アンズ	0 (4)	4	0	-	-	0
合計	208	453	2	0	0	0

⑩ 調査結果の取りまとめ

①から⑨までの調査結果の取りまとめは、表 12 のとおり。

表 12. ウメ輪紋ウイルスの東京都 8 市町及び埼玉県 2 市における全ての調査結果

市町名	調査園地数	発生園地数	調査樹数	ｲﾝｸﾞﾙｯﾄ 検定樹数	ｲﾝｸﾞﾙｯﾄ 陽性樹数	LAMP 陽性樹数	感染が確認 された樹数
青梅市	10,891	1,137	46,548	16,353	3,467	3,046	3,046
あきる野市・ 檜原村	387	19	2,661	79	45	44	44
八王子市	286	0	4,103	36	0	0	0
日の出町	127	8	892	31	12	12	12
奥多摩町	605	8	2,192	21	8	8	8
羽村市	60	3	552	40	25	24	24
福生市	489	5	1,156	19	11	8	8
飯能市	522	0	2,062	3	0	0	0
入間市	249	0	963	4	0	0	0
合計	13,616	1,180	61,129	16,586	3,568	3,142	3,142

## Ⅶ. まとめ

- 1 農林水産省では、各都道府県の協力により、平成21年及び22年と同様、23年においても、PPVの発生状況を把握するとともに、ウメ輪紋病のまん延を防止するため、広域調査及び防除区域等調査を実施した。
- 2 広域調査では、平成22年に実施した調査で感染植物を確認した東京都足立区（1園地1本）、茨城県水戸市（1園地3本）、滋賀県長浜市（1園地4本）、大阪府吹田市（1園地37本）並びに奈良県奈良市（1園地1本）及び桜井市（2園地15本）において新たな感染植物を確認するとともに、新たに茨城県古河市（2園地19本）のウメで感染を確認した。これらの地域で確認した感染植物については、既に処分（抜根・焼却）された又は本年3月までに処分することとしている。

なお、PPVの感染が確認された園地及びその周辺地域については、再発生を監視する調査を継続して実施することとしている。
- 3 防除区域等調査では、東京都青梅市（1, 137園地3, 046本）、あきる野市（19園地44本）、羽村市（3園地24本）、奥多摩町（8園地8本）、日の出町（8園地12本）、及び福生市（5園地8本）において感染植物を確認した。これらの感染植物については、東京都等の協力により、PPVのまん延防止と早期根絶のため、本年3月を目途に処分を行うこととして、必要な手続きを実施している。
- 4 農林水産省では、平成23年の防除区域等調査でPPVの感染樹が発見された福生市等の一部地域については、現行の緊急防除の防除区域に隣接し、潜在的にPPVのまん延リスクが高いと判断し、当該防除区域に追加することとして、関係規則の改正手続きを行っている。

なお、東京都足立区、茨城県水戸市及び古河市、滋賀県長浜市、大阪府吹田市並びに奈良県奈良市及び桜井市については、感染範囲が限定的であること、感染植物の処分が早期に完了すること、引き続き緊急防除と同等の防除措置が講じられることなど緊急防除と同等以上のリスク管理措置が講じられると判断し、緊急防除の新たな防除区域に追加しないこととして判断している。
- 5 農林水産省では、平成23年10月7日に開催された「平成23年度国内で発生が確認されたウメ輪紋ウイルスに関する対策検討会」で決定した方針も踏まえ、本年も各都道府県の協力の下、広域調査及び防除区域等調査を実施することとしている。